第２０回 瀬戸町杯 小中学生ホッケー交流大会における

新型コロナウイルス感染予防対策について

岡山県ホッケー協会　瀬戸町杯実行委員会

本運営規程は、コロナ感染防止の観点によるところが多くあります。

　皆様のご理解とご協力があってこそ大会が無事運営できますので、以下の内容を熟読いただき、遵守してくださいますよう、よろしくお願いいたします。

**○申込条件について**

・感染予防対策に注力いただきたく、監督はできるだけ専任としてください。（できるだけ複数チームの 監督を兼ねるのは避けてください。）

・監督を除くチームスタッフは複数チームを兼任できるものとし、チームに2名配置することを可とします。

・参加申し込み時点で、新型コロナウイルス感染症陽性とされた方、感染疑いのある方、陽性とされた方との濃厚接触者、入国制限等がある国への渡航歴または当該在住者との濃厚接触者を含むチームは、大会に申し込むことはできません。

・申し込み後、選手やチームスタッフ、また、その同居する人に、新型コロナウイルス感染症陽性とされた方、感染疑いのある方、陽性とされた方との濃厚接触者、入国制限等がある国への渡航歴または当該在住者との濃厚接触者が生じた場合は、速やかに主催者に連絡することとし、当該チームの大会参加は即時中止するものとします。

**○大会運営について**

・開会式及び閉会式は行わない。

・全員が参集するチーム代表者会議は行わない。ＴＤからの通達文書によりその指示に従うこと。疑義がある場合は、ＴＤもしくは大会実行委員との協議により決定する。・表彰式は行わず、順位決定後、表彰チームに随時表彰状等を授与します。

・選手席、観覧スペース等ではソーシャルディスタンスの確保をする事。

・不特定多数の観覧者入場を避けるため、**入場にあたっては事前に入場者確認シート（氏名、住所、電話番号、体調、個人情報取扱に関する同意）に記入の上当日提出してください。**また、密を避けることが 困難な場合には、やむを得ず観覧者の入場制限を行う場合があります。（場外から観覧の場合には入場者確認は行いませんが、同様に感染予防対策の徹底にご協力をお願いいたします。）

・入場口、その他必要な場所に手指消毒液を設置します。

・入場口では検温を行います。（体温が３７．５℃以上の場合は入場をお断りします。）

**○各チームで取り組んでいただくこと**

・選手の家族など、競技を観覧になられる可能性のある方々に、この感染予防対策を事前周知してください。

・来会にあたっては、公共交通機関による移動を避けるとともに、移動時間が長時間にならないよう手段や行程を設定してください。また、車両への乗車にあたっては密を避けるとともに、十分換気を行ってください。

・感染予防の為、昼食は主催者による弁当の斡旋を利用ください。

・飲み物は、自分専用の水筒やペットボトルに十分な量を持参してください。コップやボトル等の共用は避ける事。

・クーラーボックスにより飲料を管理する場合、開栓前のものだけを保管してください。

・飲み残しの飲料は、グラウンドや路上への廃棄はせず、洗面所もしくはトイレへ流す事。

・ごみは各チームで持ち帰る事。**（自動販売機そばのごみ箱にチームが持ち込んだ飲料の空き容器を捨てないでください。）**

・自分のスティックや防具、装具は自分だけが使用し、他の選手が身につけたものは着用し

ない。**特に顔に密着するPC防具は、誰が使用したものかわかるように、試合前に識別用の**

**印をつけることを義務とする。**GK道具は自分のものしか使わないようチームで徹底するこ

と。

・チーム備品であるボール等、チームが使う道具はチーム管理とし、試合で使用するチーム

備品はチームの責任において試合前に全て消毒しておくこと。

・ピッチ上（含ベンチ内）でマウスピースを洗わない。試合中は手でマウスピースを触らな

い。万一、マウスピースを触った場合は、直ちにベンチに用意した消毒剤で必ず手の消毒

を行うこと。

・ごみや使用済ウエア等を取り扱う際は、ビニール袋等で完全に密封するなどし、直接手を触れないようすること。

・トイレ以外の場所でつばを吐いたり、鼻水、痰（たん）を吐いたりしない。特に、ピッチ上では禁止とする。（必要なら、つばを入れる密閉容器を準備し、各チームで保管すること。）

・施設の更衣室やシャワー室などの利用は禁止とします（更衣はバス・自家用車等で行う事）。

・宿泊を伴う場合は、宿舎で2食（夕、朝）付きで感染予防対策が実施できている宿舎へ宿泊すること。（宿舎の斡旋は行いませんが、宿舎外での食事はできるだけお控えください。）

**○競技について**

・最低限の人員で大会を行う。そのため、**ボールサーバー・担架補助員は置かない。**ボールがラインアウトになった場合は、選手自身が拾って試合を再開する。ボールが防球ネットの外に出た場合は、テーブルからジャッジが投げ入れた予備のボールを使って試合を再開する。

・**選手同士のハイタッチ、握手は行わない、身体接触が伴うコミュニケーションも禁止する。**

・試合前のチーム円陣、掛け声はピッチの内外を問わず禁止する。また、試合前のじゃんけ

ん、指示等を行う場合、選出と役員や審判や選手同士はできる限りソーシャルディスタ

ンス（最低1ｍ以上）を保つこと。

・ベンチでは、試合に出ていない監督やコーチは、マスクかフェイスシールドを着用するこ

と。飛沫防止のため、ベンチ内での大声での指示等は、監督かコーチのみとします。

（選手は大声で指示や激励をしない。選手はベンチ内でのマスク着用の義務はない。）

・試合後については**各チームにてベンチに置いてある消毒液にてベンチを消毒**の上速やかに

コート外へ退場すること。

**◯すべての参加者（競技役員、観覧者等を含む）が取り組むこと**

**・コートへ入場される場合は必ず入場者確認シートの提出をお願いします。**

・当日は、来場する前に、必ず自宅で検温を行ってください。

・発熱や咳など体調がすぐれないときは参加せず、病院受診や自宅で静養しましょう。

・こまめに手洗いやうがいを遂行下さい。（競技前、競技後、食事前、トイレ後の手洗いは必須）

・自分だけが使用するタオルを持参しましょう。

・大声での観覧は行わない。

・マスクの着用（ベンチ内の選手は除く）の徹底をお願いします。

・観覧の際にもソーシャルディスタンスを確保下さい。

・大会終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性者または濃厚接触者である等の事実 が生じた場合には、速やかに主催者へ報告してください。

**大会に参加するにあたっての留意点**

大会開催にあたっての選手、チーム関係者及び競技役員の各種検査(抗原・PCR・抗体等については特に依頼は行わないが、大会参加１０日前から毎日、以下の健康チェックを行い、リストを提出すること。提出は、**代表者がチーム全員のチェックリストを取りまとめ、大会当日に提出すること。**この提出書類は、主管協会で１か月保管とする。

**（１）体　温　測　定　　 ：**起床直後・就寝前など決まった時間での体温記録をとる。

（大会開催日１０日前から毎日）

**（２）問診表による体調チェック：**倦怠感、咳、咽頭痛、食欲低下の有無、臭覚味覚異常の有無の項目に従ってチェックを行う。

**参考として以下にチェック項目を列挙しておく。**

□体調がよくない（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

**→　体調異常はありません**

□同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる

**→　同居者に感染を疑う者はいません**

□咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状がある

**→　咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状はありません**

□だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）、食欲低下の症状を感じる

**→　倦怠感、息苦しさ（呼吸困難）、食欲低下はありません**

□嗅覚や味覚の異常がある

**→　嗅覚や味覚の異常はありません**

□体が重く感じる、疲れやすい等の症状を感じる

**→　体が重く感じる、疲れやすい等の症状はありません**

□新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある

（濃厚接触とは陽性者と１５分以上一緒にいた場合とする）

**→　新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触はありません**

□過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある

**→　入国制限等がある国の在住者との濃厚接触はありません**

　万一、大会直前に上記項目に該当する事案が発生した場合等においては、ＴＤもしくは大会実行委員の指示により参加や会場への入場を制限する。

　上記の事項に該当する場合、該当者の参加は見合わせること。

各チームは、大会参加時に検査項目チェック用紙（別紙）を、項目に該当しない旨を確認の上、提出することを義務付ける。

***「感染しない、させない」行動が、ホッケー競技の普及と大会開催にとって重要だという認識をもって、『自分だけは』とか『わがチームだけは』とかの考えはもたないようにしてください。***

**◯今後の大会内容変更、大会中止等の可能性について**

大会開催要項発表時点では、感染予防対策を講じた上で大会を開催すべく諸準備を進めており ますが、今後、感染拡大等の場合には状況に応じて主催者で協議し、やむを得ず大会内容変更ま たは大会中止を決定する場合があります。 また、申込済のチームがやむを得ない理由で参加を中止される場合も想定されます。 今後の状況によって様々な対応、展開となる可能性がありますこと、予めご理解をお願いいたします。 ※本対策は、随時更新する場合があります。

※上記のほか、実施にあたっては、会場地行政、スポーツ庁、（公財）日本スポーツ協会、（公社） 日本ホッケー協会等が示す感染予防のためのガイドライン等に沿った感染予防対策を講じるもの とします。

※あわせて、各所属先が定める感染予防のための対策を講じるとともに、対策の内容に齟齬があ る場合には、参加申込期限までに主催者にご相談ください。